

令和7(2025)年度 児童虐待相談対応件数について(概要)

令和8(2026)年8月27日
栃木県保健福祉部こども政策課

1 児童虐待相談対応件数

(件)

		令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	増減	
				件数	対前年度比%
対応件数	児童相談所	1,852	2,032	180	109.7%
	市町	2,288	2,434	146	106.4%
	合計	4,140	4,466	326	107.9%

2 主な特徴

- ・対応件数は、児童相談所分、市町分、いずれも過去最多となった。
- ・児童相談所において、虐待種別は心理的虐待が54.0%で、前年度(52.8%)に引き続き最も高い割合を占めた。
- ・児童相談所において、主な虐待者は実母が51.6%で、前年度(54.2%)に引き続き最も高い割合を占めた。
- ・児童相談所において、相談経路は警察等からの通告が44.3%で、前年度(43.7%)に引き続き最も高い割合を占めた。

3 主な内訳〔児童相談所分〕(件)

(1) 虐待種別

心理的虐待	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待
1,097	491	412	32
54.0%	24.2%	20.3%	1.6%

(2) 主な虐待者

実母	実父	実父以外の父親	実母以外の母親
1,049	797	110	11
51.6%	39.2%	5.4%	0.5%

(3) 被虐待児の年齢

小学生	3歳～就学前	中学生	0歳～3歳未満	高校生・その他
736	361	355	329	251
36.2%	17.8%	17.5%	16.2%	12.4%

(4) 相談経路

警察等	近隣・知人	家族・親戚	学校等	都道府県等(主に県外児相)	医療機関
900	401	282	126	94	75
44.3%	19.7%	13.9%	6.2%	4.6%	3.7%